



9.16 さようなら原発全国集会



9月16日 代々木公園

集会終了後、代々木公園から原宿・表参道・外苑前までデモ行進を行いました!

9月16日(月)、代々木公園において「さようなら原発全国集会」が開催されました。大宮地本から19名の仲間が参加し、会場全体では5000名(主催者発表)が参加し、「原発再稼働反対!」「命を守ろう!」と、安心して暮らせる平和な社会の実現を求めて声を上げてきました。

東日本大震災から13年が経過しますが、福島第一原発では、燃料デブリ取り出し作業のトラブルや放射性物質を含む処理水の海洋放出問題等、廃炉作業は難航しています。福島の人々が受けた深刻な被害と犠牲の構図が変わらない中、政府は原発回帰政策を推進し、これまで5原発12基が再稼働し、現在、女川原発再稼働の準備が進められています。このような現実と向き合い私たちの将来について真剣に考え、今こそ命の脅威と誰かの犠牲の上にしか成立しない原発の再稼働に反対し、脱原発社会の実現に向けて行動していきましょう!

9.19 「袴田事件の無罪判決と再審法改正」を求める市民集会 戦争法廃止! 裏金政治を終わらせよう9.19日比谷集会&デモ



9月19日 日比谷公園大音楽堂

9月19日(木)、日比谷公園大音楽堂にて「『袴田事件の無罪判決と再審法改正』を求める市民集会」並びに「戦争法廃止! 裏金政治を終わらせよう9.19日比谷集会&デモ」が開催され、大宮地本から多くの仲間が結集し、えん罪と権力による弾圧を許さず、平和を求める声を訴えてきました。

2015年に「安全保障関連法」が強行採決され19日で9年が経過します。この間自民党政権は防衛費を増額し、安保関連三文書に敵基地攻撃能力の保有を明記する等、軍拡と戦争政策を推進してきました。世界情勢が緊迫し、核の脅威や戦争が目前に迫る今だからこそ、自民党政権にNO! を突きつけ、憲法改悪を許さず、平和を求め行動していかなくてはなりません。

平和で安心して生活できる社会を創るため 一人ひとりが発意し行動しよう!